

気 薬 発 第 57 号

平成 31 年 3 月 8 日

各位

一般社団法人 気仙沼薬剤師会  
会 長 武 田 雄 高  
(公 印 省 略)

一般社団法人 気仙沼薬剤師会 簡易懸濁法研修会について (ご案内)

謹啓 時下、皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび簡易懸濁法に関する研修会を下記の日程にて開催する運びとなりました。

昨今、粉碎には数多くの問題点が指摘されており、薬を微温湯に入れ崩壊懸濁したものを投与する簡易懸濁法は適切に薬剤投与を行うために、安全かつ確実な方法として多くの医療機関や施設で広く認知され、実施されています。簡易懸濁法は在宅で、病棟で、施設で、様々な現場において、薬剤師だけでなく医療・介護スタッフ等にも必要なスキルとなっています。そこで今回簡易懸濁法を正しく学ぶために、講演だけでなく実技も含めた研修会を開催いたします。また今後、気仙沼地域で多職種連携の看板となっている KNOAH や南三陸町において多職種向けの研修会も行う予定にしています。地域の中で多職種で取り組む前に、薬に関係することは薬剤師が責任をもって提供していける環境を整備したいと考えています。皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。

謹白

記

日時：平成 31 年 4 月 21 日(日) 10:00～12:00

会場：ホテル一景閣 弁天の間 宮城県気仙沼市弁天町 1 丁目 4-7

研修内容：10:00～10:05 挨拶

10:05～10:15 情報提供 丸石製薬株式会社

10:15～12:00

「在宅医療や病棟業務における服薬支援について考える～簡易懸濁法の適応と活用法～」

霧島市立医師会医療センター 副薬剤部長 兼 がん診療相談支援室長 岸本 真 先生

対象者：当会会員及び周辺地域の薬剤師、関係者

会費：会員 無料、非会員薬剤師 1000 円(研修シール発行手数料)、会員薬局非薬剤師 無料

単位：日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度 1 単位(申請中)

**申し込み期限：平成 31 年 4 月 10 日(水)**

今回の研修会は実技の事前準備のため申し込み制となります。申し込みがない場合は、参加いただけません。必ず期日までに申し込みの上、ご参加ください。(FAX：0226-25-7135)

共催：(一社)気仙沼薬剤師会、協和化学協業株式会社、丸石製薬株式会社、簡易懸濁法研究会

以上

問い合わせ先：会営 志津川薬局 丸谷(TEL：0226-29-6315)

気仙沼薬剤師会 簡易懸濁法研修会 申込書

この用紙にてご回答をお願いします。(FAX：0226-25-7135)

施設名：

---

氏名：

---

氏名：

---

氏名：

---

氏名：

---

氏名：

---

氏名：

---

申込期限：4月10日(水)